

自立活動だより

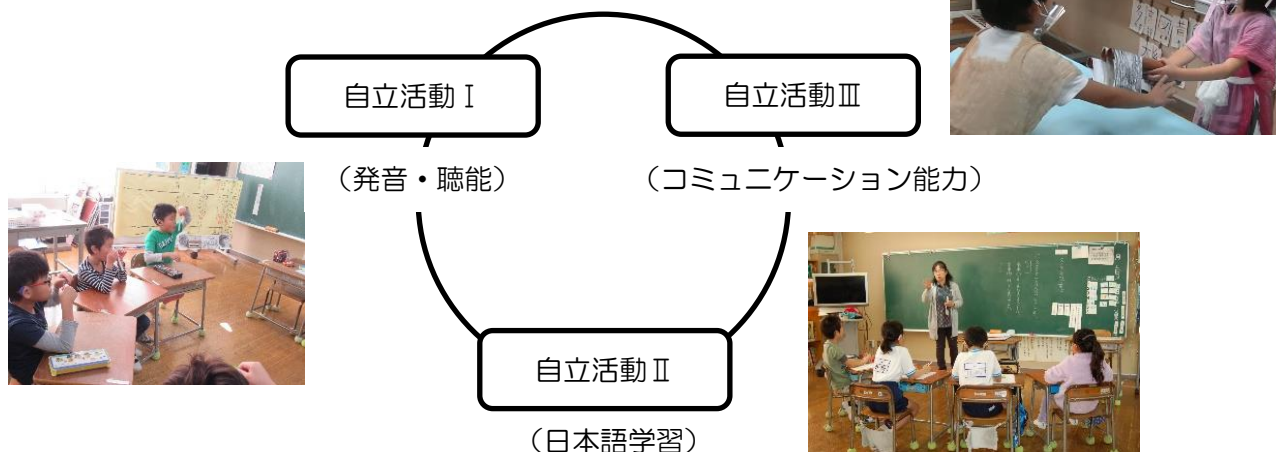
No. 3

令和2年11月9日

大宮ろう学園 自立活動部



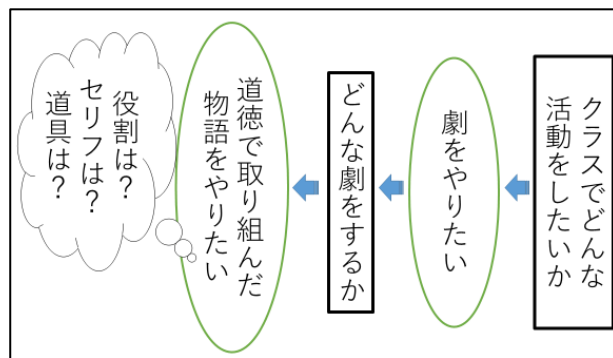
小学部一般学級では、3つの内容に分けて自立活動を行っています。



自立活動Ⅰでは、発音・聴能に関わる分野や障害認識等、幅広く学習を行っています。文字表現につながる口形を学習したり、手話の読み取りをしたりして、日々のコミュニケーションがよりスムーズに行えるよう指導しています。

自立活動Ⅱでは、日本語力向上を目指し、それぞれの課題に合わせてグループを分け苦手な課題を一緒に克服しようと学年を超えて学習を行っています。得意な内容に関しては難しい問題にも挑戦し、自信をつけながら学習を進めています。すべてのグループの共通課題も設定し、昨年度は接続語の使い方をみんなで行い組みました。低学年の児童が集まるグループでは、「けれど」「だから」を文を読んで使い分け、高学年が集まるグループでは、「けれど」「だから」を使った文を自分で作るなど、共通課題への取り組みも課題に合わせて行いました。それぞれの児童が自分の課題と向き合いながら活動に取り組んでいます。

自立活動Ⅲでは話し合い活動を行っています。小高ではなかよし集会でリーダーを中心に、行事でどのようなゲームをやるのか等の話し合いをしています。それを実現することでそれぞれの自信につながるよう指導を行っています。小低では各学年でテーマを決め、話し合い活動の基礎を作ること为目标に活動をしています。ここでは2年11組の授業をご紹介します。2年11組では、右図のように、「クラスでどんな活動をしたいのか」から話し合いを始めました。はじめは教員から進行の助言をしながらの話し合いでしたが、回を重ねるごとに「～をしたいと思います。どうですか?」「〇〇さんと同じです。」などと話し合いを進めることができるようになりました。小低で話し合い活動の基礎を作り、小高でより深めて中学部につなげていけるよう活動を行っています。



小学部一般学級では、以上の3つの自立活動を通して、聴覚障害に伴う様々な課題を取り上げ、自分の力で少しずつ解決・改善していけるよう指導を行っています。